

3類型	鋳工業品	通巻番号	4-24-005
地域資源名	常滑焼	認定日	平成24年10月1日
地域	常滑市、半田市、東海市、大府市、知多市、阿久比町、東浦町、南知多町、美浜町、武豊町	所管省庁	経済産業省

**事業名：常滑焼の加飾技術、成形技術を活用した歴史的建築物等の
再現性の高い復元用タイルの製造販売事業**

会社名：株式会社アカイトイル

所在地：愛知県常滑市金山字北大根山1-9

連絡先：TEL：0569-42-3006

HP：http://www.akaitile.co.jp/

FAX：0569-42-2982

事業概要(新たな活用の視点)

- ・同社は、大正14年創業以来モザイクタイルを製造してきた事業者である。大手タイルメーカーとの取引をきっかけに、磁器質床タイルの製造で事業を拡大。さらに、これまで蓄積した技術力を活かし床タイルのみならず外壁タイルの生産も開始した。無釉、施釉を問わず、サイズは75角～300角まで“小ロット多品種”生産が強みである。
- ・本事業商品である復元用タイルは、上記の大手タイルメーカーからの依頼がきっかけであった。
- ・長年培ってきたノウハウ技術でもある色むらを出す加飾手法や通常のプレスでは成形が不可能な凹凸の大きな面状でも可能な特殊プレス成形手法を確立。東京駅丸の内駅舎など国内外の歴史的建築物の復元用タイルを製造した実績を有する。



【東京駅丸の内駅舎(3階部分)】



【東京駅に採用された同社タイル
(左:既存タイル 右:再現したタイル)】

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

- ・本商品は、汚れや色むらなどの経年変化も勘案して建築物の内外壁を忠実に再現することが可能で、これは同社のような技術と少量多品種を得意としている事業者でしかできない。

◆市場性

- ・国内外を問わず、建築後100年程度が過ぎ、改装を迎える建築物は多く、また、住宅用のマンションや個人住宅でも新しいタイルよりも周りに溶け込む復元用タイルが求められている。

◆販路

- ・改修を専門にするゼネコン、建築業者、設計事務所が販路となるが、WEBなどの活用で個人からの受注獲得に拡げていきたい。

地域における関係事業者等との連携

- ・同社会長が全日本タイル工業組合の理事を務める。
- ・また、常滑商工会議所、地域の金融機関(知多信用金庫)とも連携して事業を進める。